

## 立面プラン

ファサード壁面の形状は、単純な平面的なものから複合化された複雑なものまで多様化しています。また、ファサードの素材そのものも多くなり、素材感と面形状の関係により存在のイメージが大きく変化します。それらのファサード、壁面形状を立面プランとして「平面」「曲面」「相関」「段差」「ブリーツ」「面複合」の6つの分類により考えてみました。

## 構成パターン

ファサードの構成パターンは、壁面における窓の取り方や、サッシ・フレームの設定の仕方、さらに壁素材のアクセントの付け方など、そのパターン展開により表情が決定されます。ここでは大きく「横強調」「縦強調」「格子」「全面ガラス」「パターン複合」の5つの分類を試みました。

立面プラン ▶

## ▼ 構成パターン

### 横強調

窓とスパンドレル部の積層が生む横連窓による表現。「積み重なり」のイメージが、ボリュームと安定を感じさせる。

### 縦強調

窓と窓間のスパンドレル部を壁面のアクセントとして強調し、縦に伸びる建築の力強さを表現する。

### 格子

壁面の中に一定の間隔を置いて独立して窓を設ける手法。オーソドックスで落ち着いた表現。

### 全面ガラス

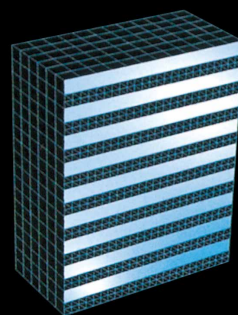
壁面すべてがガラス張りというカーテンウォールならではの表現。熱線反射ガラスの使用による「映り込み」の美しさがある。

### パターン複合

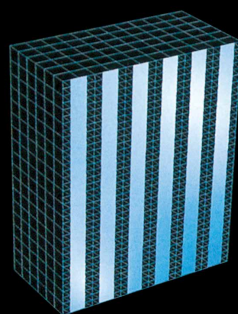
横強調、縦強調、格子、全面ガラスそれぞれの壁面「パターン」の複合が生む表現。

## 平面

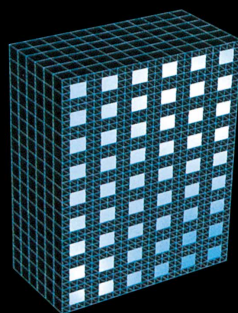
スクリーンとしての平面構成、フラットでマッシブ。



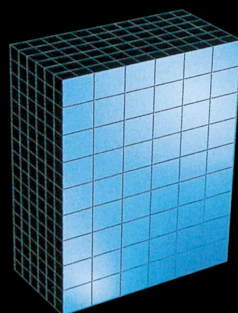
Model-1



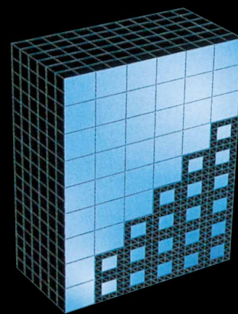
Model-2



Model-3



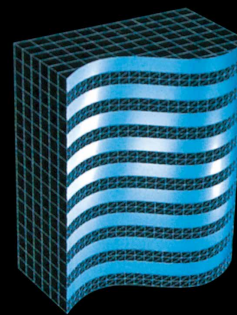
Model-4



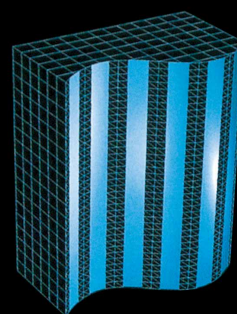
Model-5

## 曲面

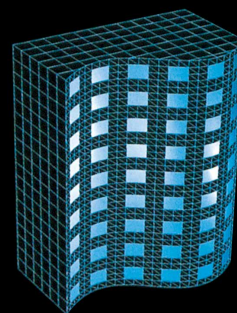
反射面における映像の歪み、陰影の階調変化による立体感、存在感の強調。



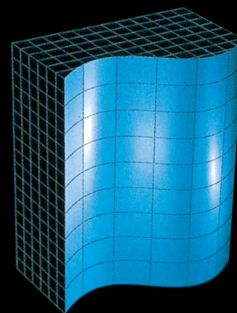
Model-6



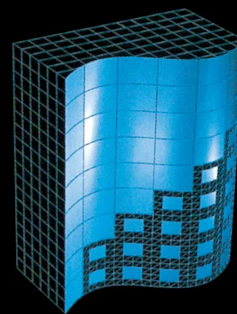
Model-7



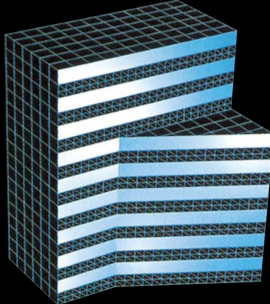
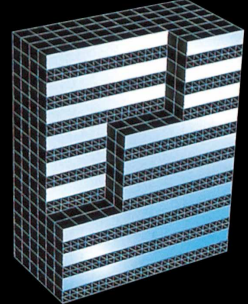
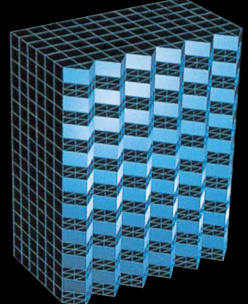
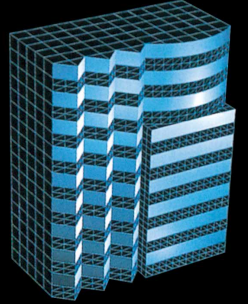
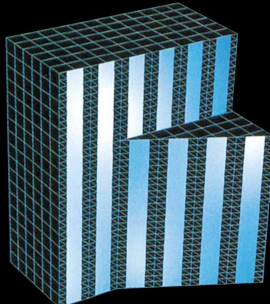
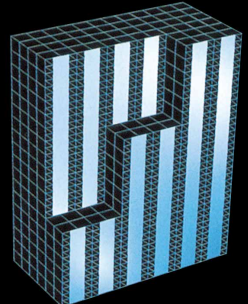
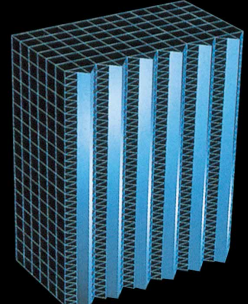
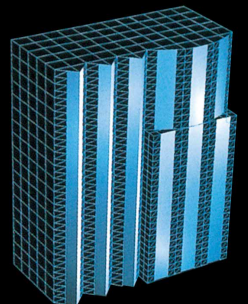
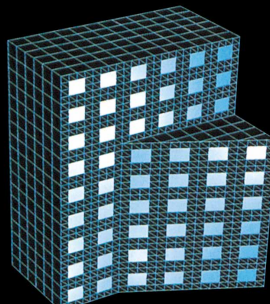
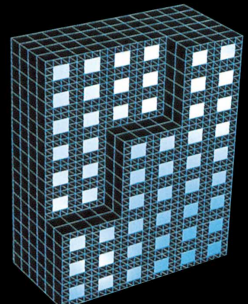
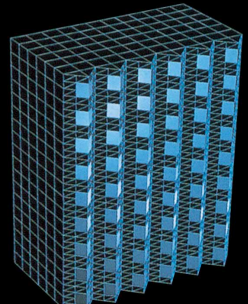
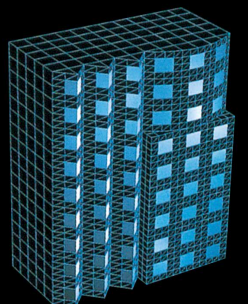
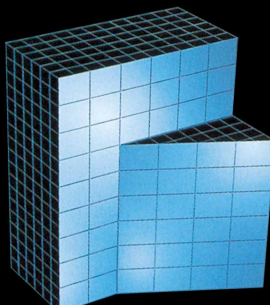
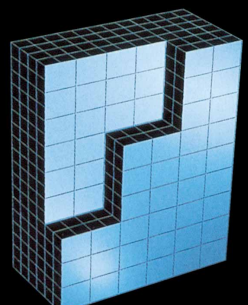
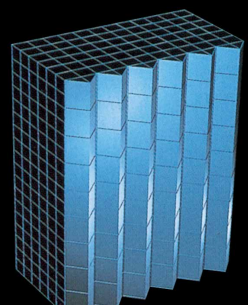
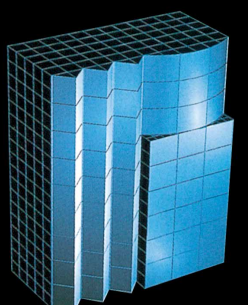
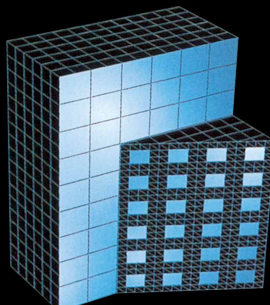
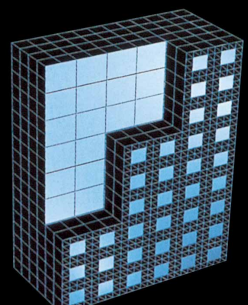
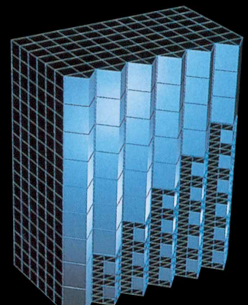
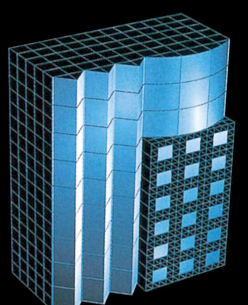
Model-8



Model-9

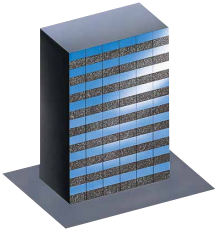


Model-10

<p>相関</p> <p>多面の構成がもたらす ダイナミックな変化。</p>	<p>段差</p> <p>凹凸が生み出す 変化のあるフォルム。</p>	<p>プリーツ</p> <p>リズムカルな繰り返しによる 連続性の強調。</p>	<p>面複合</p> <p>平面、曲面、相関、段差、プリーツ、 5つの面プランの複合が生む形。</p>
 <p>Model-11</p>	 <p>Model-16</p>	 <p>Model-21</p>	 <p>Model-26</p>
 <p>Model-12</p>	 <p>Model-17</p>	 <p>Model-22</p>	 <p>Model-27</p>
 <p>Model-13</p>	 <p>Model-18</p>	 <p>Model-23</p>	 <p>Model-28</p>
 <p>Model-14</p>	 <p>Model-19</p>	 <p>Model-24</p>	 <p>Model-29</p>
 <p>Model-15</p>	 <p>Model-20</p>	 <p>Model-25</p>	 <p>Model-30</p>

ガラスを全面に用いたフラットなファサードは、大きなスクリーンとして情景を映し込み空間に溶け込む。一方、コンクリートやアルミパネルを用いた場合、単純な面形状がマッシブな量感をストレートに伝える。

## Model-1 横強調×平面



リバージュ品川

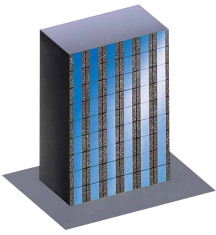


(株)ベネッセコーポレーション東京ビル



笹塚NAビル

## Model-2 縦強調×平面



ダイヤ池袋

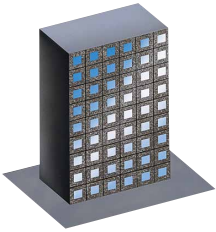


大同生命大阪本社ビル



イオングループ本社ビル

## Model-3 格子×平面



ホテルニューオオタニ霧張

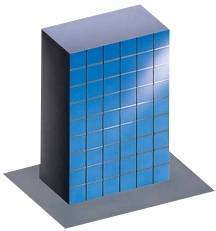


品川プリンスホテル新館



横浜第2地方合同庁舎

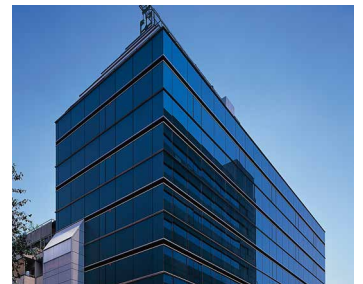
## Model-4 全面ガラス×平面



十六銀行名古屋ビル

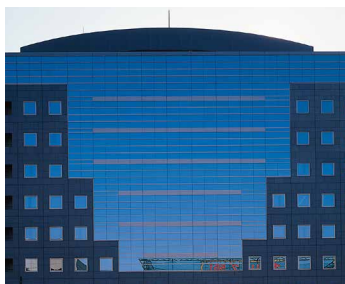
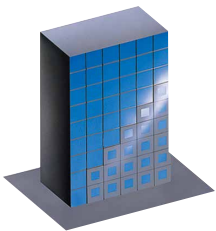


大和生命本社ビル

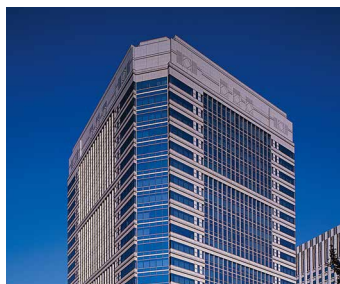


ヒューマックス道玄坂ビル

## Model-5 パターン複合×平面



Y・B・S南幸ビル



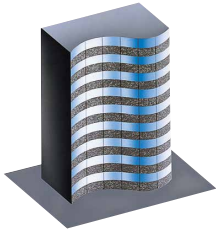
大手町ファーストスクエア



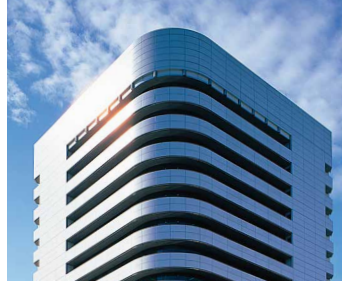
梅田スカイビル

曲面のファサードは、さまざまな光の階調により建物の立体感を強調する。ガラス面に映り込んだ映像は歪曲され、幻想やユーモアを含んだ景観を生み出し存在感を際立たせる。

## Model-6 横強調×曲面



新横浜葉山第1ビル

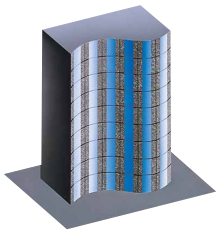


ホンダ青山ビルディング



東京工科大学

## Model-7 縦強調×曲面



Hopewell Center

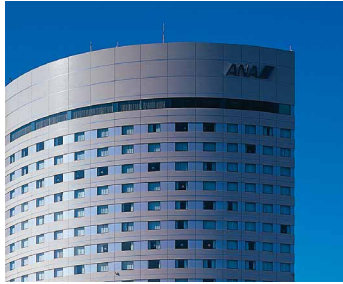
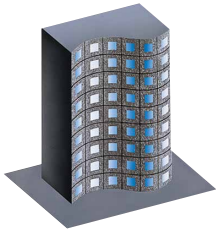


Montparnasse Tower



京急グループ本社

## Model-8 格子×曲面



金沢全日空ホテル

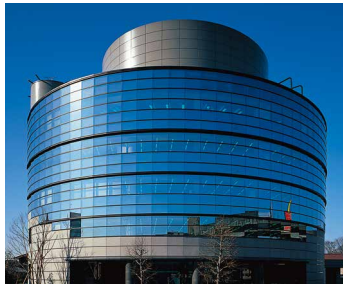
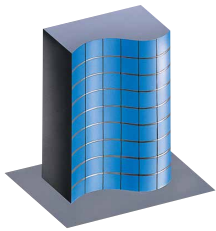


アクティシティ浜松(B横浜第2地方合同庁舎)



ブライントワース新浦安&amp;オフィス棟

## Model-9 全面ガラス×曲面



レリアン本社ビル

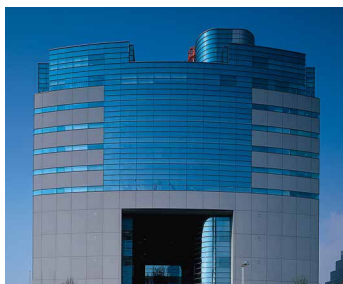
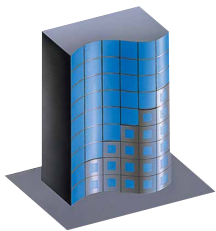


マイカル三田 ボロロッカ



前橋センタービル

## Model-10 パターン複合×平面



東京ガス幕張ビル



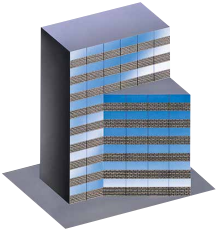
ジャーマン・インダストリー・センター



K2ビルディング

面と面の交差、マッサとマッサの組み合わせにより造られる立体の相関関係は、建物に複雑な表情やアクセントを加え、力強くダイナミックな表現として存在を主張する。

## Model-11 横強調×相関



代々木フォレストビル

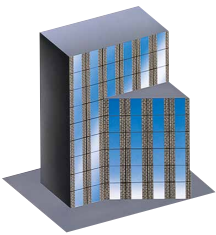


八尾市文化会館



浜離宮インターシティ

## Model-12 縦強調×相関



Denver

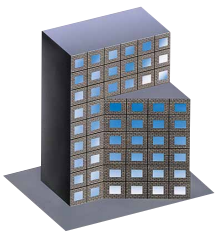


AT&amp;T Building



バースクエア横須賀 (横須賀プリンスホテル)

## Model-13 格子×相関



龍角散ビル

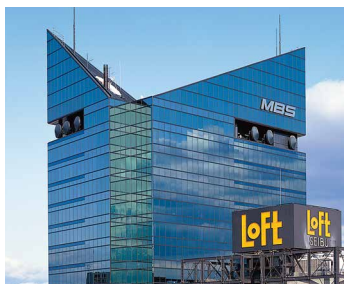
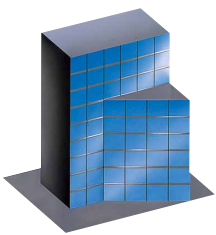


東京都第一本庁舎



名古屋東急ホテル

## Model-14 全面ガラス×相関



毎日放送本社ビル

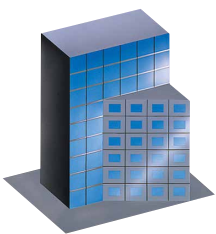


ニューステージ横浜



高知県立坂本龍馬記念館

## Model-15 パターン複合×相関



ミューザ川崎セントラルタワー



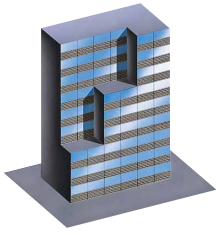
渋谷ヒカリエ



仙台トヨペット本社ビル

階段状の段差表現は面の連続性を強調し、個性的な表情を生み出すことができる。  
縦方向の段差は古典的な階層イメージを、横方向の段差は空間の広がりや展開するイメージを生み出す。

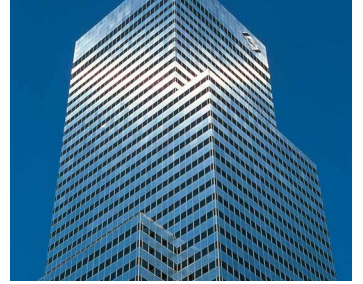
## Model-16 横強調×段差



べんてる本社ビル

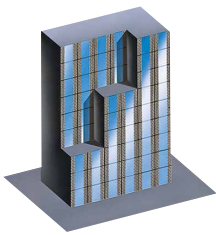


ヨドコウ第2ビル



Wells Fargo Building

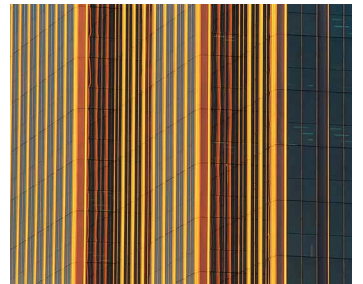
## Model-17 縦強調×段差



Houston Downtown Building

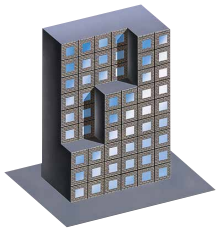


駿河台大学



Portland

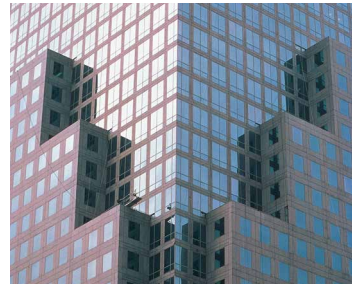
## Model-18 格子×段差



Southeast Financial Center

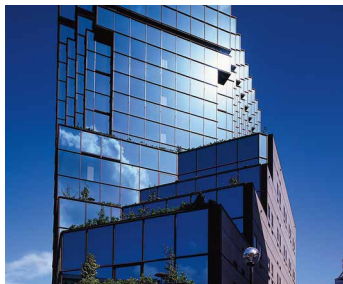
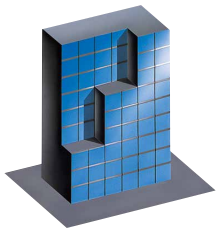


Republic Bank Center



World Financial Center

## Model-19 全面ガラス×段差



コリンズ72

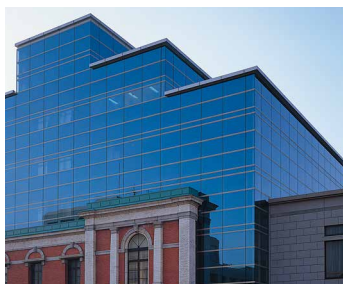
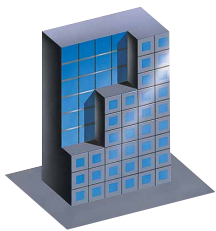


ホロンビア館



神戸クリスタルタワー

## Model-20 パターン複合×段差



神戸地方・簡易裁判所合同庁舎



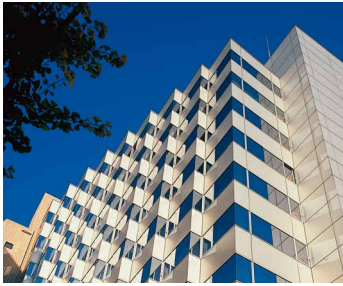
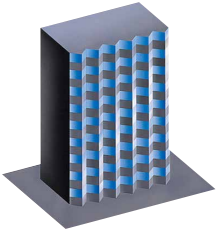
新宿パークタワー



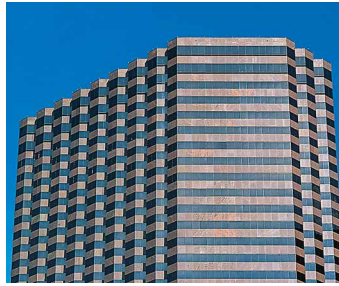
ハイアット・リージェンシーオオサカ

比較的小さい凹凸の繰り返しによるブリーツ表現は、ファサードに無限の連続性やミニマルな美しさを加える。ストライプ状のパターンはタテのラインを強調し、深い陰影が効果的なアクセントとなる。

## Model-21 横強調×ブリーツ



全電通労働会館

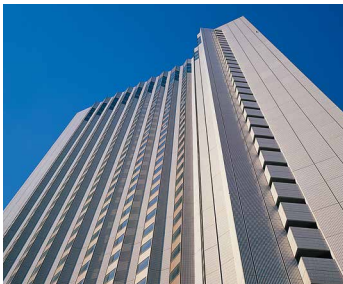
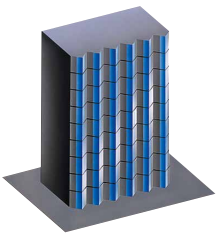


Lincoln Plaza



ビーブ

## Model-22 縦強調×ブリーツ



東京全日空ホテル

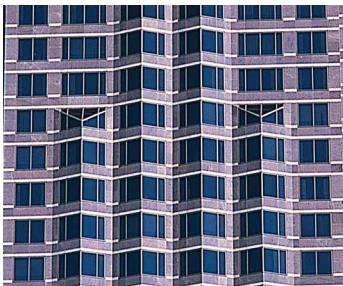
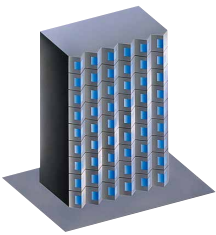


新川崎三井ビルディング

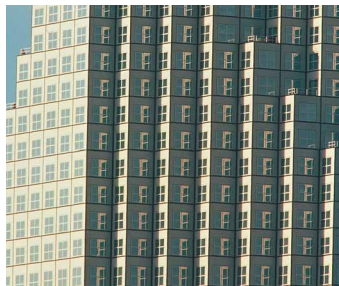


アクア堂島

## Model-23 格子×ブリーツ



LTV Center

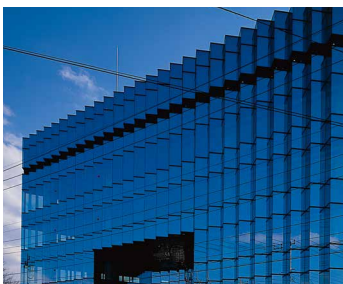
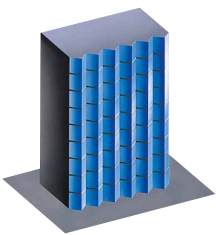


Miami

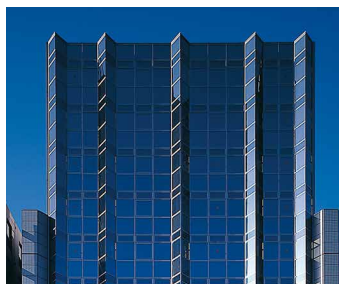


ホテルアルファトマム ザ・タワー

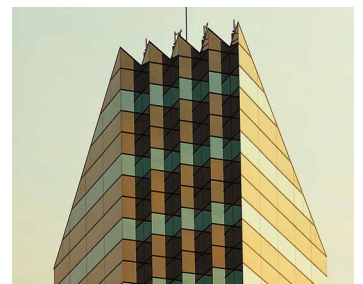
## Model-24 全面ガラス×ブリーツ



コリンス23(田無)

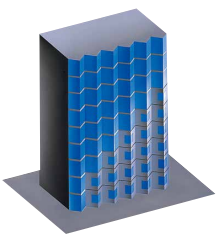


大和広島ビル



木元赤坂ビル

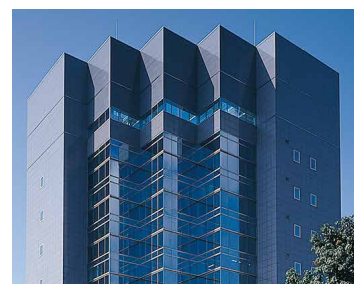
## Model-25 パターン複合×ブリーツ



大門ゴールドタワービル



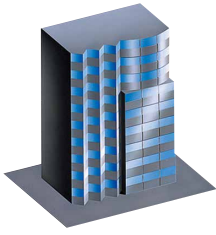
City Place



沼尻産業流通本社ビル

平面、曲面、相関、段差、フリーズ、これらの立面プランの複合化は、ファサードに多彩な表情を生み出し、個性的な表現を可能にする。

## Model-26 横強調×面複合



松坂屋パークプレイス

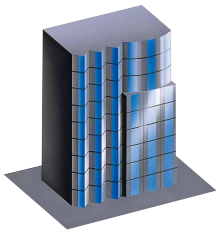


外村テキスタイルデザインセンター



メトロポリタンプラザビル

## Model-27 縦強調×面複合



Abteberg Museum

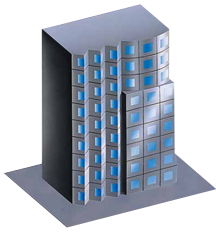


今治国際ホテル



ハーモニースクエア

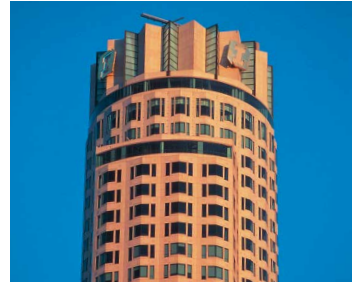
## Model-28 格子×面複合



(株)郷野目ストア本店

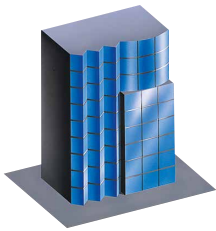


Human Center



First Interstate World Center

## Model-29 全面ガラス×面複合



Hyatt Regency Dallas

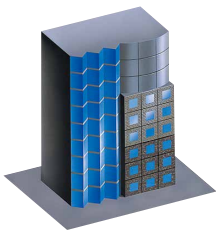


S.T.M HOUSE



美容あいち会館

## Model-30 パターン複合×面複合



NEXT21



アプローズタワー



キヤノン(株)下丸子本社90A(A棟)



# ファサードのパターン別分類と商品選択ガイド

ビルのファサードは、外観上の意匠および構成方法によりいくつかのタイプに分類されます。それぞれのタイプに対して、当社の商品体系を当てはめたものが以下の表で、ファサードデザインの際の商品選択ガイドとしてお使いいただけます。

参考資料

## ① 商品タイプ別検索

フレーム型			
タテ通し	ヨコ通し	格子模様	
マリオンタイプ SR-GARELIA P.79 SR-GARELIA D P.106	バックマリオンタイプ NSR-KDF P.142	バックマリオンタイプ Comfort N P.110 Comfort P.130 NSR-GDF P.149	連段窓タイプ NSR-UN1F P.163

## ② 意匠別検索

全面ガラス	水平					
	バーチカル					
	グリッド					
横強調						
縦強調						
格子						
複合						

## ③ 構成方法別検索

ノックダウン	マリオン					
	バックマリオン					
	無目通し					
ユニット	バックマリオン					
	インターロック					
スパンドレル						

連窓タイプ			フレームレス型				複合型	
連窓タイプ			ヨコ通し				タテ通し	
NSR-UN2F P.171	SR-IL II P.176	NSR-SLIM P.157	バックマリオンタイプ NSR-KD P.183	バックマリオンタイプ NSR-GD P.190	連窓タイプ NSR-UN1 P.198	連窓タイプ NSR-UN2 P.206	アルミ木材複合タイプ JANUS WALL P.213	